

○健康増進事業 《健康・スポーツ課》

<p>事業の現状・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 各健(検)診の目標値(受診率等)を設けておらず、単に前年度数値より多ければ良いという傾向が見られる。 ◇ 全般的に受診率が低いように感じる。(特に女性の受診率) 類似団体である愛川町と受診率を比較した場合、次のような差が生じているが、町として具体的な差異分析を行っていない。 <ul style="list-style-type: none"> * 愛川町の受診率は、胃がん検診：寒川町の3倍 乳房検診：寒川町の2倍 子宮頸部検診：寒川町の2倍
<p>評価結果</p>	<p>事業の方向性 要改善 (委員別内訳 要改善:4、拡充:1)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 健(検)診の目標が疾病の早期発見であるのならば、目標とする受診率を明確にすべきである。愛川町の受診率がなぜ高いのか、寒川町の女性の受診率がなぜ低いのか、差異分析を行うなど、ベンチマーキングを行い、目標達成のための改善や具体的な創意工夫を行うことが必要である。 ◇ 健(検)診により疾病を早期発見し、治療を早期に開始することは医療費の抑制にもつながることから、受診率向上に努めるとともに、次のような具体的な事業展開を検討されたい。 <ul style="list-style-type: none"> * 町民の医療費や罹病の傾向について分析し、その傾向に基づく効果的な健(検)診や指導の実施 * 死亡原因の上位である「がん」「心疾患」「脳血管疾患」に対する検診の充実 * 各健(検)診対象者及び要精密検査対象者への受診勧奨と健康指導の徹底 また、受診率を上げるためのより一層の工夫 * 自治会館・地域集会所等で、検査結果に基づく指導や健康体操指導、生活習慣の改善指導などの実施
	<p>予算額 現行 (委員別内訳 現行:3、増額:2)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 予算の範囲内において、周知方法の改善や集団健(検)診場所の再検討など、受診率向上のために創意工夫されたい。 ◇ 健康維持が一番重要であるため、検診を充実させるとともに、生活習慣改善のためのサポートを充実されたい。

《健康増進事業に係るヒアリング・協議の内容》

(委員長) 受益者負担について、事前に質問させていただき、自己負担分の金額が記載されているが、実際にかかっているのはいくらか。

(担当) 目安として集団検診は3割から5割が自己負担額で、施設検診については、2割から3割負担の自己負担となっている。

(委員長) この自己負担の割合は、近隣自治体と比べてどうなのか。

(担当) 同じくらい。なお、茅ヶ崎市とは同じ医師会にお願いしているので、同額にしている。

(委員長) 愛川町と受診率に随分差があるのは、金額が違うからか。理由は分かるか。

(主管課長) 日常的に愛川町と比べているわけではなく分からない。なお、受診率の出し方は市町村によって違うものがあり、このがんの場合は国の基準によって同じものがあって、今回人口が一番近いことから愛川町を比較として提示したので、今日までに分析が間に合わなかった。

(委員長) いつもはどの市町村と比較しているのか。

(担当) 特に比較はしていない。

(委員長) 比較分析しないと、行った事業が目標に対し進捗しているか、あるいは他市町と比べ現状の町の善し悪しがわからないのではないか。また、目標値は持っていないのか。

(担当) 比較というのはしていないが、目標値については、国ががん検診の目標を50%としていることから、それに近づけようとしているが、中々それには近づいていないのが現状となっている。

(委員長) では、どうしたら受診率が上がるのか考えなければならぬのではないか。

(担当) 茅ヶ崎市が平成24年度のクーポン券の対象者に再勧奨通知という、1回目の検診手帳を送って受診してくださいという通知の後に、頃合いを見計らって再度送ったところ、検診の受診率が2倍になったというのを聞いたので、それを今回参考にし、受診率のアップを狙っていこうかと考えている。

(委員長) 郵送料は倍になるということか。

(担当) そうです。ただ、それだけ効果があってそれが後々ご本人達の健康に繋がっていけば良いのかと思っています。

(委員) 女性の受診率が低いのではないか。

(担当) やはり若い方の受診率が低く、乳がんは40歳から、子宮がんは20歳からクーポン券を出しているが、クーポン券の対象の年齢の中でも60歳に近い方が受診することが多い状況となっている。

(主管課長) 若い方は、検診の仕方も含めて不安だと思うが、今年初めて成人式で子宮頸がん検診を受診するよう啓発を行った。

(委員) 他の自治体では、集団検診が基本なのか。

(担当) 基本ということではない。

(副委員長) 健康増進事業というのは重要であり、寒川町の国保医療費の減少に繋がっており、病気をいかに早く見つけて、早く治療することによって、税金の持ち出しが少なくなるためにも是非この事業は積極的に取り組んでいただきたいと思う。

(委員) 受診率だが、働いている人は会社で健康診断があると思うが、そういう人も含まれているのか。

(担当) 抜いた計算で対象者を出して、町の検診を受診した人を計算し受診率を出している。

(委員長) 無料クーポン券は、働いている人にも配られているのか。

(担当) はい。年齢で配っている。

(委員長) クーポン利用率の推移というのは、近隣自治体に比べてどうなのか。また、無料

クーポンの発行は町が独自に行っているのか。

(担当) 無料クーポンは、国が行っている事業なので全国一律で行っている。利用率については他自治体とは比較していない。

(委員長) 受診者数の経年推移で、子宮がんと乳がんの平成 21 年度の数字に比べ、平成 24 年度の数字が半分以下なのは何故か。

(担当) 平成 21 年度までは、全年齢を対象に行ったのだが、平成 22 年度から、2 年に 1 回受診できるよう 2 歳刻みで行っているため半分以下となっている。

(委員長) 何故そうなったのか。

(担当) 国からがん検診受診の指針が出されたため。

(委員長) 子宮頸がんのワクチンについて、副作用があるため止めたと聞いたのだが寒川はどうか。

(主管課長) 定期検診でこれまでは任意接種だったのだが、今年度から定期接種にしなければと移りかわってはいるが、事故というような話があり、積極的な勧奨はしない。ただ、病気のためにしたい方もいるので、ワクチンを打ってもらうことは問題はない。行政として積極的にすすめるはしない。町としては、通常の年だと中学校 1 年生に通知をして是非受けましょうという通知を出していたが、今年度については、通知をしていない状況となっている。なお、希望する方で基準に入っている方については医療機関において町の費用で接種することが出来るようになっている。

概要説明書

事務事業・事務経費名	健康増進事業	体系コード	3112-01
主管課等名	健康・スポーツ課 健康づくり担当	事業開始年度	平成24年度

○事務事業・事務経費の概要

目的	健康状態に関心を持ち、その維持増進のために適切な保健行動がとれる。		
概要	健康維持や生活習慣病予防に関心を持ち、適切な保健行動がとれるよう健康手帳の交付、各種健(検)診を行うとともに、正しい知識を得ること、心配や不安の解決を図るために教育、相談、保健指導を行う。		
目標	がん検診を受診できる会場数	平成24年度の指標	16
		平成24年度の実績	14
効果	がん検診(胃・大腸・肺・子宮・乳)の初診人数の合計(人)	平成24年度の指標	1,900
		平成24年度の実績	2,727

○平成24年度実施内容

(単位:千円)

実施方法	○委託業務の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	(委託業務名と委託先)			
	歯科保健推進事業(集団教育)	一般社団法人茅ヶ崎歯科医師会		
	健康診査(施設健診)	一般社団法人茅ヶ崎医師会		
	がん(集団検診)	宗教法人寒川神社寒川病院健診センター		
	がん(施設検診)	一般社団法人茅ヶ崎医師会		
	歯科検診検診(施設検診)	一般社団法人茅ヶ崎歯科医師会		
	肝炎ウイルス検診(施設検診)	一般社団法人茅ヶ崎医師会		
	骨密度測定(集団教育)	公益財団法人かながわ健康財団		
	成人の健康診査(集団健診)	宗教法人寒川神社寒川病院		
	がん検診手帳無料クーポン作成	株式会社トーカイ		
	○補助金の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
(補助金名と補助先)				
特定年齢がん検診受診費用助成金 受診者への自己負担額分返還				
主な事務の内容とその額	事務	詳細内容	平成24年度 決算見込額	平成25年度 予算額
	需用費	消耗品、印刷製本費 紙コップ、問診記録票等	181	155
	役務費	通信運搬費 受診勧奨通知 個別受診勧奨、クーポン等通知	273	444
	がん集団検診委託料	年10回実施 胃 受診248人 大腸 受診343人 肺 受診200人 子宮 受診335人 乳 受診404人 ○受診希望者町へ検診申込～町申込み のとりまとめ受託業者への連絡～業者 から通知(容器)発送～実施～結果発送 後日、精密検査者受診勧奨通知	4,504	5,412

概要説明書

	がん施設検診委託料	通年実施 胃 受診439人 大腸 受診3,773人 肺 受診4,138人 子宮 受診672人 乳 受診225人 ○受診希望者医療機関へ検診申込～ 受診～医師から結果説明～精密検査の 場合専門機関へ紹介など	66,640		65,987
	委託料	無料クーポン、検診手帳作成	1,208		1,040
	助成金	無料クーポン交付前受診者 自己負担分返還	0		54
	事業費・経費 計		(a) 78,927		73,092
	平成24年度人件費相当額		(b) 9,521		平均給与額 @6,566千円 × 1.45 人
	本事業・経費に係る費用の計		(a)+(b) 88,448		/

○平成24年度の実施状況に対する内部評価

評価の視点	評価のポイント	評価	理由
妥当性	事務事業を実施する必要があるのか ・必要な事務事業か ・事務事業のニーズは ・事務事業の公共性は ・社会環境変化	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらかと言えば妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 妥当ではない	健康増進法に基づく事業として実施
	町が主体となって実施する必要があるのか ・町が実施すべき事務事業か ・町が実施しない場合の影響は ・町民との協働は進めているのか	<input checked="" type="checkbox"/> 町が行わなければならない <input type="checkbox"/> 町が行った方がよい <input type="checkbox"/> 町が行うべき必然性は低い <input type="checkbox"/> 町が行うべきではない	町が実施しないと、検診の費用が負担できない人の受診が減り、がんの早期発見が減り、がんによる死亡率が上昇するため
有効性	対象者の満足度や事業の達成度はどうか ・成果指標の達成度 ・活動内容は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 成果が上がっている <input type="checkbox"/> 成果は十分とは言えない <input type="checkbox"/> 成果が上がっていない	検診受付時間を工夫し、集団検診の待ち時間の短縮がはかられ、受診者の満足度は増していると考えられる
効率性	事業費・経費に無駄はないか ・効率的に行われているか ・コストの削減 ・実施手法 ・受益者負担	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 適切ではあるが改善の余地がある <input type="checkbox"/> 効率的でない	検診受付時間を工夫し、スムーズに受診できるようにした。また、乳がん自己触診の説明は、同時実施する成人の健診受診者も聞けるように有効利用した
必要性 (事業規模の縮小や休廃止した際の影響等)	検診は、がんやその他の疾患の早期発見をし、早期治療を開始し重症化を防ぐために行う。事業の縮小や廃止をすることにより、重症化してからの発見～治療につながる事が心配され、医療費の増大につながることも考えられる。		
平成25年度に向けた課題	がんの早期発見の為に、受診率の向上が目標。また、受診者の中で精密検査対象になった人に早期に受診してもらうようにしていく(精密検査対象者への受診勧奨)		
平成25年度(現時点)の状況と今後の方針	無料クーポン券対象者の中から、40歳の女性(子宮、乳、大腸)と、20歳と25歳(子宮)の未受診者に対して受診の動機付けをするため、10月に個別勧奨通知を発送して受診率のアップを目指す。また、精密検査対象者の受診勧奨は、集団検診時に分かりやすく説明していく。		

○その他

町における類似事業	なし
-----------	----

概要説明書

比較参考値 (他自治体の状 況・ベンチマーク 等)	<人口規模が同等の愛川町との受診率の比較> (国立がんセンターがん情報サービスより 市区町村別がん検診受診率データ 2010(平成21)年度)					
	【寒川町】	胃	大腸	肺	乳房	子宮頸部
	受診率	6.71%	30.51%	31.31%	12.51%	18.35%
	受診者 対象者	733人 12,525人	3,822人 12,525人	3,921人 12,525人	986人 7,881人	1,883人 10,264人
【愛川町】	胃	大腸	肺	乳房	子宮頸部	
受診率	18.49%	22.99%	20.03%	25.71%	35.66%	
受診者 対象者	2,063人 11,159人	2,566人 11,159人	2,235人 11,159人	1,731人 6,734人	3,062人 8,586人	
<参考:平成24年度実績>						
【寒川町】	胃	大腸	肺	乳房	子宮頸部	
受診率	5.48%	32.86%	34.63%	14.3%	13.6%	
受診者 対象者	687人 12,525人	4,116人 12,525人	4,338人 12,525人	1,126人 7,881人	1,395人 10,264人	
※対象者は、推計対象者数を使用 ※受診率=(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)-「当該年度の推計対象者数」×100						
特記事項 (事業の沿革等)	平成21年度 女性特有のがん検診子宮がん・乳がん検診無料クーポン券の発行開始 平成23年度 働く世代のがん検診大腸がん検診無料クーポン券の発行開始					

健康増進事業 《健康・スポーツ課》

委員氏名	確認したい内容(希望する資料)	回 答																													
石田 委員長	受益者負担はないのか？あるとすればいくらか？	<p>受益者負担無しは、生活保護世帯、非課税世帯</p> <p>受益者負担有りは、以下の各事業</p> <p>・がん検診 (集団) 胃・・・1,300円 肺・・・500円 大腸・・・500円 子宮・・・1,200円(頸部) 乳・・・2,500円(視触診+マンモ 1方向) ・・・2,100円(視触診+マンモ 2方向)</p> <p>(施設) 胃・・・3,100円 肺・・・700円 大腸・・・600円 子宮・・・2,000円(頸部) ・・・3,500円(頸体部) 乳・・・1,000円(視触診)</p> <p>・肝炎ウイルス検診・・・1,000円 ・成人歯科健診・・・500円 ・骨密度測定・・・1,000円 ・成人の健康診査・・・700円</p>																													
	がん集団検診は全て同日に実施？14会場？	<p>(24年度) 年間10回、以下の3パターン 子宮、乳・・・1回 胃、肺、大腸、子宮、乳・・・6回 大腸、子宮、乳・・・3回 (延べ 胃6回、肺6回、大腸9回、子宮10回、乳10回)</p> <p>(会場) 寒川町 健康管理センター 1会場のみ</p>																													
	寒川町と愛川町では受診率が大きく異なる。差異分析はしているのか？寒川町の受診率が低い理由は何か？	<p>(寒川町) 主に広報での周知 がん検診に関する、個人通知は特定健康診査対象者、がんクーポン券対象者 子宮・乳がん検診は、2年に1回対象 愛川町と比較し、受診率が低い理由の分析はしていません</p> <p>(愛川町) 世帯ごとに申込書送付 ※参考として、愛川町のHPを添付(資料1)</p>																													
	人間ドックの補助はないのか？	ありません																													
	受診者数の経年推移。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">21年度</th> <th style="text-align: center;">22年度</th> <th style="text-align: center;">23年度</th> <th style="text-align: center;">24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃</td> <td style="text-align: center;">822</td> <td style="text-align: center;">773</td> <td style="text-align: center;">720</td> <td style="text-align: center;">687</td> </tr> <tr> <td>肺</td> <td style="text-align: center;">3,831</td> <td style="text-align: center;">4,049</td> <td style="text-align: center;">3,978</td> <td style="text-align: center;">4,338</td> </tr> <tr> <td>大腸</td> <td style="text-align: center;">3,882</td> <td style="text-align: center;">3,822</td> <td style="text-align: center;">3,994</td> <td style="text-align: center;">4,116</td> </tr> <tr> <td>子宮</td> <td style="text-align: center;">1,277</td> <td style="text-align: center;">800</td> <td style="text-align: center;">737</td> <td style="text-align: center;">672</td> </tr> <tr> <td>乳</td> <td style="text-align: center;">1,866</td> <td style="text-align: center;">916</td> <td style="text-align: center;">690</td> <td style="text-align: center;">629</td> </tr> </tbody> </table>		21年度	22年度	23年度	24年度	胃	822	773	720	687	肺	3,831	4,049	3,978	4,338	大腸	3,882	3,822	3,994	4,116	子宮	1,277	800	737	672	乳	1,866	916	690
	21年度	22年度	23年度	24年度																											
胃	822	773	720	687																											
肺	3,831	4,049	3,978	4,338																											
大腸	3,882	3,822	3,994	4,116																											
子宮	1,277	800	737	672																											
乳	1,866	916	690	629																											
受診者の平均年齢。	5歳刻みの集計を行っていて、平均年齢は出していません																														

	無料クーポンの利用率と利用率の推移。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腸</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12.6%</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>子宮</td> <td>18.2%</td> <td>17.4%</td> <td>19.1%</td> <td>17.6%</td> </tr> <tr> <td>乳</td> <td>23.7%</td> <td>19.1%</td> <td>26.9%</td> <td>22.5%</td> </tr> </tbody> </table>		21年度	22年度	23年度	24年度	大腸	-	-	12.6%	12.5%	子宮	18.2%	17.4%	19.1%	17.6%	乳	23.7%	19.1%	26.9%	22.5%
	21年度	22年度	23年度	24年度																		
大腸	-	-	12.6%	12.5%																		
子宮	18.2%	17.4%	19.1%	17.6%																		
乳	23.7%	19.1%	26.9%	22.5%																		
	事業開始年度は24年度？	胃がん:昭和38年、肺がん:昭和57年、大腸がん:昭和61年、子宮がん:昭和44年、乳がん:昭和54年、健康診査(生活保護対象):平成20年、成人歯科健診:平成13年、肝炎ウイルス検診:平成14年、骨密度測定:平成7年、成人の健康診査:平成13年																				
	国・県から補助金を得ている場合は、その金額と補助率。	国庫補助 4,912千円 事業費の1/2(平成24年度 大腸、子宮、乳がん検診無料クーポン券) 県費補助 617千円 事業費の2/3に調整率を乗じた額(健康増進事)																				
宮内副委員長	受診率向上のため、町民への周知は現状と対策を教えてください。	<p>(現状)</p> <p>主…広報 個人通知…特定健康診査対象者(肺、大)、新成人(子宮)、無料クーポン券対象者(大、子、乳)、成人歯科健診、肝炎ウイルス検診、成人の健康診査 団体への周知…食生活改善推進団体、理美容士会、食品衛生協会</p> <p>(対策)</p> <p>個人通知の検討…受診できる検診の内容について、わかりやすく一覧でお知らせできるものを、年齢限定で送ることを考えています</p>																				
	再検査の状況を把握されておれば教えてください。	(24年度) 胃がん3.1%、肺がん2.8%、大腸がん7.4% 子宮がん1.8%、乳がん17.7%																				
新木委員	近隣市町村との制度の差はあるのでしょうか。あるならば、その比較が出来る資料はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・周知方法の違い ・受診までの手続きの違い ・自己負担金の違い ・実施期間、回数の違い などです 																				
生田委員	ガン集団検診と施設検診の委託料の違い(検診回数か検診種類別か)	<p>委託内容の違いによるものです</p> <p>(集団検診) 健康管理センターを会場に、検診車で実施 紙面での結果説明のみです</p> <p>(施設検診) 医療機関で実施 医師による結果説明、事後指導があります</p>																				
	検診実施の結果精密検査が必要になった割合は。	(24年度) 胃がん3.1%、肺がん2.8%、大腸がん7.4% 子宮がん1.8%、乳がん17.7%																				
吉田委員	がん集団検診委託料及びがん施設検診委託料の決算見込み額は。実際の受診者の委託料の合計額なのか。	お見込みのとおりです																				

※全体的な参考資料として「さむかわ健康だより」を添付(資料2) ※省略



検索
Google検索を使用しています

- 愛川町役場
- 暮らしの便利帳
- 町民参加とまちづくり
- 町政情報
- 行政経営と行政改革
- 施設ガイド
- 愛川町議会
- リンク集

index > 暮らしの便利帳 > 健康 > がん検診

がん検診

がん検診

がんを早期に発見するため、がん検診を実施します。
4月中旬頃、世帯ごとに集団検診申込書を送付しますので、検診時期や受診者負担金を確認の上、期日までに申し込みください。申し込みをされた方に、受診券を送付します。

医療機関検診は、7月下旬に、対象年齢の方全員へ受診券を送付しますので、申し込みの必要はありません。

なお、がん検診には、保健センター等で実施する集団検診と、指定医療機関で実施する医療機関検診があります。

項目	対象	実施方法
胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診	40歳以上の方	集団検診
乳がん検診 (マンモグラフィ併用)	40歳以上の女性のうち、昨年度にこの検診を受けていない方(2年に1回受診)	集団検診
乳がん検診 (視触診のみ)	27歳以上の女性	医療機関検診
子宮がん検診	20歳以上の女性	集団検診または医療機関検診
前立腺がん検診	50歳以上の男性	医療機関検診

次に該当する方は、受診者負担金が免除されます。

1. 生活保護法による被保護世帯に属する方
2. 町民税非課税世帯に属する方
3. 70歳以上の方(受診者負担金免除の手続きは不要です)

※1、2に該当する方は、事前(受診券到着後)に、健康推進課窓口で手続きをしてください。

集団検診(胃・肺・大腸・乳くマンモグラフィ併用)・子宮)

4月中旬頃、世帯ごとに集団検診申込書を送付しますので、検診時期や受診者負担金を確認の上、期日までに申し込みください。胃・肺・大腸・子宮の集団検診の申し込みをされた方には、6月中旬頃に受診券を送付します。乳(マンモグラフィ併用)の集団検診の申し込みをされた方には、11月上旬に受診券を送付します。日程の都合がつかない場合は、お早めにご連絡ください。

医療機関検診(乳く視触診のみ)・子宮・前立腺)

医療機関検診は、7月下旬に、対象年齢の方全員(ただし、乳がんと子宮がん検診は、集団検診を申し込まれない方)に、受診券を送付します。

※医療機関検診については、厚木医師会の医療機関をご案内しますので、受診券が届きましたら、実施期間内に医療機関へ直接予約してください。

用語解説: [生活保護法](#) [マンモグラフィ](#) [大腸がん](#) [集団検診](#)

※「用語解説」のリンクに関するご質問・ご要望は、ウェブリオまでお問い合わせください。

《問い合わせ》

健康推進課成人保健班 046-285-2111(内線)3341
kenko-suishin@town.aikawa.kanagawa.jp

INDEX に戻る

このページの先へ

